

2017年7月13日

各 位

株式会社 三井住友フィナンシャルグループ
株式会社三井住友銀行

米国ニューヨーク・Entrepreneurs Roundtable Accelerator 社との
パートナーシップ契約の締結について

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループ CEO：國部 毅、以下、SMFG）、株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、米国西海岸において、今年4月に「シリコンバレー・デジタルイノベーションラボ」を設立するなど、先進動向の調査、及び提携先の発掘等に向けて、先進的なベンチャー企業やITベンダー等とのネットワークの拡大を図ってまいりました。

このような取組を更に加速させるべく、三井住友銀行は米国・ニューヨークのEntrepreneurs Roundtable Accelerator（代表者：Murat Aktihanoglu、Jonathan Axelrod、以下、ERA）と、金融サービス等における新技術の活用を目的としたパートナーシップ契約を締結しました。

ERAは2011年に設立された、ニューヨークを拠点とするベンチャー・キャピタルであると共に最大級のアクセラレーターであり、ベンチャー企業の育成・支援を通じ、起業から事業化に向けた流れであるベンチャー・エコシステムにおいて重要な役割を果たしています。ERAの投資先となったベンチャー企業は140社にのぼり、投資先の時価総額の合計は13億ドルに達しています。

今回のパートナーシップでは、ERAが組成したベンチャーキャピタルファンドに、三井住友銀行が投資を行う等、ERA主催のアクセラレータ・プログラムを通して、同プログラムに参加する有望なベンチャー企業とネットワークを構築し、新たな先進サービスの開発を進めてまいります。

SMFGでは、優れた技術やアイデアを持ったベンチャー企業と協働し、金融サービスに関する新技術を活用することで、お客さまにより一層価値あるサービスを提供してまいります。

以 上

(ご参考) Entrepreneurs Roundtable Accelerator の概要

名 称 : Entrepreneurs Roundtable Accelerator
設 立 : 2011 年
所 在 地 : 415 Madison Avenue, 4th Floor New York,
概 要 : 米国ニューヨークを本拠とするベンチャー企業の支援企業、およびベンチャー・キャピタル。ベンチャー企業向け育成プログラム（アクセラレータ・プログラム）を開催。ニューヨークを中心とした大学・研究機関、各業界の先進的な企業、ベンチャー・キャピタルなど幅広いネットワークを保持。